平成22年度決算 田村市の財務書類4表

田村市財政課

目 次

普通会	会計財務書類	4表 '	• •	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•		1
連結則	材務書類4表	• • •		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		5
普通会	会計財務書類	4表の概	既要																					
1	貸借対照表	(バラン	ノス	シ	—]	()		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		Ĉ
2	行政コスト	計算書	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	1
3	純資産変動	計算書	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	2
4	資金収支計算	算書		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	2
5	4表の相互	関係 '		•	• (•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	3
連結則	対務書類4表の	の概要			•			•	•	•	•	•		•		•	•	•	•	•	•	•	1	4

普通会計財務書類4表

貸借対照表

(平成23年3月31日現在) (単位:千円) [資産の部] [負債の部] 公共資産 1 固定負債 (1) 有形固定資産 (1) 地方債 22, 791, 423 ①生活インフラ・国土保全 51, 177, 224 (2) 長期未払金 2)教育 22, 502, 391 ①物件の購入等 ③福祉 ②債務保証又は損失補償 5, 235, 968 ④環境衛生 ③その他 280, 976 1, 692, 716 ⑤産業振興 13, 799, 236 長期未払金計 280, 976 ⑥消防 (3) 退職手当引当金 102, 269 5, 285, 300 ⑦総務 4, 675, 799 (4) 損失補償等引当金 有形固定資産計 99, 185, 603 固定負債合計 28, 357, 699 (2) 売却可能資産 780, 664 公共資産合計 99, 966, 267 2 流動負債 2, 387, 291 (1) 翌年度償還予定地方債 (2) 短期借入金 (翌年度繰上充用金) 投資等 (1) 投資及び出資金 112, 675 (3) 未払金 ①投資及び出資金 (4) 翌年度支払予定退職手当 503, 217 ②投資損失引当金 (5) 賞与引当金 238, 596 投資及び出資金計 503, 217 流動負債合計 2, 738, 562 (2) 貸付金 31, 096, 261 (3) 基金等 負 債 合 計 ①退職手当目的基金 ②その他特定目的基金 1, 472, 401 ③土地開発基金 843, 785 「純資産の部] ④その他定額運用基金 151, 332 公共資産等整備国県補助金等 19, 401, 378 ⑤退職手当組合積立金 基金等計 2, 887, 716 2 公共資産等整備一般財源等 62, 053, 041 (4) 長期延滞債権 663, 881 △ 11, 101, 568 (5) 回収不能見込額 △ 160, 464 3 その他一般財源等 投資等合計 3, 894, 350 4 資産評価差額 6, 505, 176 流動資産 (1) 現金預金 76, 858, 027 純 資 産 合 計 ①財政調整基金 2, 724, 058 ②減債基金 36, 805 ③歳計現金 1, 240, 531 現金預金計 4, 001, 394 (2) 未収金 ①地方税 101, 253 10, 565 ②その他 ③回収不能見込額 △ 19.541 未収金計 92, 277 流動資産合計 4, 093, 671

※1 他団体及び民間への支出金により形成された資産	①生活インフラ・国土保全	1,022,018 千円
	②教育	274,867 千円
	③福祉	455, 622 千円
	④環境衛生	951,977 千円
	⑤産業振興	4,781,351 千円
	⑥消防	1,100 千円
	⑦総務	30,006 千円
	計	7,516,941 千円
上の支出金に充当された財源	①国県補助金等	1,901,876 千円
	②地方債	1,468,401 千円
	③一般財源等	4, 146, 664 千円
	計	7,516,941 千円
※2 債務負担行為に関する情報	①物件の購入等	0 千円
	②債務保証又は損失補償	0 千円
	(うち共同発行地方債に係るもの	0 千円)
	③その他	3,532,338 千円

107, 954, 288

負 債 · 純 資 産 合 計

107, 954, 288

※3 地方債残高(翌年度償還予定額を含む)のうち20,290,820千円については、償還時に地方交付税の算定の基礎に含まれることが見込まれているものです。

※4 普通会計の将来負担に関する情報

咨 産 合 計

				[内部	[内訳]			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	A 05	負債計上		注記			
	項目	金額	【(翌年度償還予定 債・(長期)未払金 金】		【契約債務 偶発債務】			
普通会計	†の将来負担額	39, 432, 382 千円						
[内訳]	普通会計地方債残高	25, 178, 714 千円	25,178,714	千円				
	債務負担行為支出予定額	393,651 千円	393651	千円	0	千円		
	公営事業地方債負担見込額	6,745,712 千円			6,745,712	千円		
	一部事務組合等地方債負担見込額	1,829,005 千円		·	1,829,005	千円		
	退職手当負担見込額	5, 285, 300 千円	5,285,300	千円				
	第三セクター等債務負担見込額	0 千円	0	千円	0	千円		
	連結実質赤字額	0 千円						
	一部事務組合等実質赤字負担額	0 千円						
基金等料	F来負担軽減資産	30, 338, 394 千円						
[内訳]	地方債償還額等充当基金残高	5,547,603 千円						
	地方債償還額等充当歳入見込額	415,355 千円						
	地方債償還額等充当交付税見込額	24, 375, 436 千円						
(差引)音	音通会計が将来負担すべき実質的な負債	9,093,988 千円						
※5 有用	多固定資産のうち、土地は22,609,652千円です。また、	有形固定資産の減価	i償却累計額は76.8	812, 456 T	円です。			

※5 有形固定資産のうち、土地は22,609,652千円です。また、有形固定資産の減価償却累計額は76,812,456千円です。

行政コスト計算書 「自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日

【経常行政コスト】 (単位:千円)

	在吊行以コスト】													(単位: 十口)	
		総額	(構成比率)	生活インフラ・ 国土保全	教 育	福 祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能 見込計上額	その他	
	(1)人件費	3,477,049	20.3%	299,807	585,337	641,332	346,769	363,124	103,259	959,790	177,631			0	
	(2)退職手当引当金繰入等	8,134	0.0%	532	1,566	1,756	950	691	135	2,387	116			0	
1	(3)賞与引当金繰入額	238,596	1.4%	14,129	42,882	46,573	25,554	19,182	7,511	69,690	13,073			0	
	小 計	3,723,779	21.7%	314,468	629,786	689,661	373,273	382,998	110,905	1,031,868	190,820			0	
	(1)物件費	2,223,407	13.0%	110,607	564,416	372,736	358,993	318,620	38,006	453,904	6,125			0	
_	(2)維持補修費	165,753	1.0%	99,945	31,986	3,133	889	22,695	702	6,403	0				
2	(3)減価償却費	3,802,644	22.2%	1,407,885	570,548	229,393	118,622	1,134,833	83,267	258,096					
	小 計	6,191,804	36.2%	1,618,437	1,166,950	605,262	478,504	1,476,148	121,975	718,403	6,125			0	
	(1)社会保障給付	2,067,882	12.1%		26,677	2,023,813	17,392								
	(2)補助金等	3,029,898	17.7%	3,606	155,185	632,248	799,502	373,473	781,388	278,515	5,584			397	
3	(3)他会計等への支出額	1,431,197	8.4%	326,155	0	976,073	107,803	21,166	0	0				0	
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	252,806	1.5%	8,460	200	56,046	41,472	141,771	0	4,857				0	
	小 計	6,781,783	39.6%	338,221	182,062	3,688,180	966,169	536,410	781,388	283,372	5,584			397	
	(1)支払利息	405,345	2.4%									405,345			
4	(2)回収不能見込計上額	20,921	0.1%										20,921		
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
	小計	426,266	2.5%	0	0	0	0	0	0	0	0	405,345	20,921	0	
経	常行政コストa	17,123,632		2,271,126	1,978,798	4,983,103	1,817,946	2,395,556	1,014,268	2,033,643	202,529	405,345	20,921	397	
	(構成比率)			13.3%	11.6%	29.1%	10.6%	14.0%	5.9%	11.9%	1.2%	2.4%	0.1%	0.0%	
ľ	経常収益】														一般財源
	使用料・手数料 b	455,728		58,163	1,254	60,670	207,217	1,627	0	13,147	0	0		0	振替額 113,6
	分担金·負担金·寄附金 c	56,303		0	31,877	5,008	152	15,323	0	0	0	0		0	3,94
経	常収益合計	512,031		58,163	1	65,678	207,369	16,950	0	13,147	0	0		0	117,59
(<u>b + c) d</u> d∕a	2.99%		2.6%	1.7%	1.3%	11.4%	0.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%		0.0%	
					<u> </u>								I	<u> </u>	
(差	・引)純経常行政コスト aーd	16,611,601		2,212,963	1,945,667	4,917,425	1,610,577	2,378,606	1,014,268	2,020,496	202,529	405,345	20,921	397	△ 117,59

純資産変動計算書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日

(単位:千円)

知首純資産残高 本資産合計 公共資産等整備 国県補助金等 公共資産等整備 一般財源等 その他 一般財源等 期首純資産残高 69,145,452 19,276,719 60,905,593 △ 11,503,731 46 純経常行政コスト △ 16,611,601 △ 16,611,601 △ 16,611,601 一般財源 地方税 地方交付税 その他行政コスト充当財源 1,046,710 10,046,710 10,046,710 1,085,160 補助金等受入 3,777,110 1,046,270 2,730,840
 純経常行政コスト
一般財源 3,362,959 3,362,959 地方交付税 10,046,710 10,046,710 その他行政コスト充当財源 1,085,160 1,085,160 補助金等受入 3,777,110 1,046,270 2,730,840
地方税3,362,9593,362,959地方交付税10,046,71010,046,710その他行政コスト充当財源1,085,1601,085,160補助金等受入3,777,1101,046,2702,730,840
地方交付税10,046,71010,046,710その他行政コスト充当財源1,085,1601,085,160補助金等受入3,777,1101,046,2702,730,840
その他行政コスト充当財源 1,085,160 1,085,160 補助金等受入 3,777,110 1,046,270 2,730,840
補助金等受入 3,777,110
。 1. 臨時損益
Hilli x.1 124 mm
災害復旧事業費
公共資産除売却損益 14,013 14,013 14,013
投資損失 0 0 0
損失補償等引当金繰入等 0 <u> </u>
科目振替
公共資産整備への財源投入 922,241 △ 922,241
公共資産処分による財源増 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
貸付金・出資金等への財源投入 504,377 △ 504,377
貸付金・出資金等の回収等による財源増000 260,784
減価償却による財源増 ム 921,611 ム 2,084,237 3,005,848
地方債償還等に伴う財源振替 2,065,851 △ 2,065,851
資産評価替えによる変動額 6,038,305 6,038
無償受贈資産受入
その他 00
— 期末純資産残高 76,858,027 19,401,378 62,053,041 △ 11,101,568 6,50

資金収支計算書

自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日

(単位:千円)

							*四.十口/
1	経	常	的	収	支	の	部
人件費	t						4,126,211
物件費	t						2,223,407
社会保	障給付						2,067,882
補助金	等						3,005,787
支払利	息						405,345
他会計	等への引	移費等	充当財源	原繰出支	出		1,041,386
その他	支出						165,834
支	E	ዘ	合		計		13,035,852
地方税	Ź						3,300,062
地方交	付稅						10,046,710
国県補	助金等						2,718,341
使用料	↓•手数料						424,412
分担金	₹•負担金	• 寄附金	È				12,406
諸収入							171,026
地方債	発行額						1,298,600
基金取	な崩額						106,711
その他	収入						769,593
収	7	ι .	合	•	計		18,847,861
経	常	的	収	支	額		5,812,009

2	公	共	資	産	整	備	収	支	. の	部
公共	資産	整備支	出							4,216,894
公共	資産	整備補.	助金等	支出						252,806
他会記	計等~	への建	設費充	当財	原繰出	支出				19,133
支		出		•	合		計			4,488,833
国県	補助st	金等								1,058,769
地方	責発 征	亍額								1,622,100
基金」	取崩額	湏								0
その作	也収え	(58,910
収		入		1	合		計			2,739,779
公	共	資	全 整	備	収	支	額		Δ	1,749,054

3	投	資	• 貝	オ :	務	的	収	支	の	部
投資.	及び出	資金								0
貸付:	金									100,000
基金	積立額									750,754
定額	運用基	金への	繰出支	出						17,581
他会	計等へ	の公債	費充当	財源	繰出	支出				400,316
地方	債償還	額							2	,729,223
長期:	未払金	支払支	出							0
支		出		合			計		3	,997,874
国県	補助金	等								0
貸付:	金回収	額								141,645
基金〕	取崩額									0
地方	債発行	額								0
公共	資産等	売却収	入							14,013
そのイ	也収入									109,764
収		入		合			計			265,422
投	資 ・	財	務	的	収	支	額		Δ 3	,732,452

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	330,503
期首歳計現金残高	910,028
期末歳計現金残高	1,240,531

- ※1 一時借入金に関する情報
 ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
 ② 平成22年度における一時借入金の借入限度額は2,530,000千円です。
 ③ 支払利息のうち、一時借入金利子は111千円です。
 ※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

基礎的財政収支(プライマ 収入総額 地方債発行額 財政調整基金等取崩額 支出総額 21,853,062 千円 2,920,700 Δ \triangle 0 21,522,559 地方債元利償還額 財政調整基金等積立額 基礎的財政収支 3,134,457 418,439 962,699 千円

連結財務書類4表

連結貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円) 借 貸 方 方 [資産の部] [負債の部] 1 公共資産 1 固定負債 (1) 有形固定資産 (1) 地方公共団体 ①生活インフラ・国土保全 61,890,404 ①普通会計地方債 22,791,423 ②教育 22,502,391 ②公営事業地方債 10,154,703 ③福祉 5 235 968 地方公共団体計 32,946,126 4環境衛生 9,908,986 (2) 関係団体 ⑤産業振興 15.611.886 ①一部事務組合・広域連合地方債 1.435.886 ⑥消防 102,269 ②地方三公社長期借入金 0 ⑦総務 5,093,970 ③第三セクター等長期借入金 0 ⑧収益事業 0 関係団体計 1,435,886 280,976 9その他 (3) 長期未払金 0 有形固定資産計 120,345,874 (4) 引当金 5,625,166 (2)無形固定資産 569,734 (うち退職手当等引当金) 5,620,491 (3) 売却可能資産 981,131 (うちその他の引当金) 4,675 公共資産合計 121,896,739 (5) その他 0 固定負債合計 40,288,154 2 投資等 2 流動負債 (1) 投資及び出資金 (1) 翌年度償還予定額 461,275 (2) 貸付金 0 ①地方公共団体 2,621,260 (3) 基金等 3,842,543 ②関係団体 203,182 (4) 長期延滞債権 翌年度償還予定額計 955,935 2,824,442 (5) その他 (2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む) 368,916 139 (6) 回収不能見込額 (3) 未払金 △ 180,839 249,304 投資等合計 5,079,053 (4) 翌年度支払予定退職手当 0 (5) 賞与引当金 254,792 (6) その他 19,591 流動負債合計 3 流動資産 3,717,045 (1) 資金 5,103,702 44,005,199 (2) 未収金 410,865 負 債 合 計 (3) 販売用不動産 0 [純資産の部] (4) その他 52,464 (5) 回収不能見込額 流動資産合計 5,567,031 4 繰延勘定 88,537,624 純 資 産 合 計 資 産 合 計 132,542,823 負債及び純資産合計 132,542,823

連結行政コスト計算書

自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日

【糸	【経常行政コスト】 (単位:千円)													
		総額	(構成比率)	生活インフラ・ 国土保全	教 育	福 祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能 見込計上額	その他
	(1)人件費	4,173,777	13.5%	321,944	585,337	767,825	660,851	546,227	136,093	977,713	177,787			0
	(2)退職手当等引当金繰入等	24,122	0.1%	532	1,566	17,713	△ 1,866	3,707	135	2,219	116			0
1	(3)賞与引当金繰入額	254,793	0.8%	14,129	42,883	46,573	40,526	19,183	7,511	70,915	13,073			0
	小 計	4,452,692	14.4%	336,605	629,786	832,111	699,511	569,117	143,739	1,050,847	190,976			0
	(1)物件費	3,445,028	11.1%	113,426	564,416	635,006	909,839	694,299	38,006	483,453	6,583			0
,	(2)維持補修費	267,131	0.9%	101,760	31,986	3,133	83,993	33,560	702	11,997	0			
2	(3)減価償却費	4,633,287	15.0%	1,700,560	570,548	229,393	512,570	1,257,270	83,267	279,679	0			
	小 計	8,345,446	27.0%	1,915,746	1,166,950	867,532	1,506,402	1,985,129	121,975	775,129	6,583	0		0
	(1)社会保障給付	12,564,278	40.6%		26,677	12,520,209	17,392							
	(2)補助金等	4,026,615	13.0%	71,816	155,185	2,325,049	136,193	383,810	775,858	172,717	5,590			397
3	(3)他会計等への支出額	374,644	1.2%	186,512	0	136,455	21,336	30,341	0	0	0			0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	257,259	0.8%	12,913	200	56,046	41,472	141,771	0	4,857	0			0
	小 計	17,222,796	55.6%	271,241	182,062	15,037,759	216,393	555,922	775,858	177,574	5,590			397
	(1)支払利息	665,364	2.1%									665,364		
4	(2)回収不能見込計上額	42,065	0.1%										42,065	
	(3)その他行政コスト	222,924	0.7%	8,243	0	126,490	6,248	81,225	581	137	0			0
	小計	930,353	3.0%	8,243	0	126,490	6,248	81,225	581	137	0	665,364	42,065	0
経	常行政コストa	30,951,287		2,531,835	1,978,798	16,863,892	2,428,554	3,191,393	1,042,153	2,003,687	203,149	665,364	42,065	397
	(構成比率)			8.2%	6.4%	54.5%	7.8%	10.3%	3.4%	6.5%	0.7%	2.1%	0.1%	0.0%

【経常収益】												[一般財源 振替額
1 使 用 料 · 手 数 料	711,458	58,163	1,254	60,670	462,947	1,627	0	13,147	0	0		0	113,650
2 分担金・負担金・寄附金	6,162,685	81,923	31,877	5,187,194	22,563	15,323	33,444	2,405	0	29,035		0	758,921
3 保 険 料	1,853,251			1,853,251									
4 事 業 収 益	1,134,524	79,128	0	0	577,573	477,823	0	0	0	0		0	
5 その他特定行政サービス収入	△ 408,233	10,044	0	77,540	△ 670,290	315,510	△ 33,478	△ 107,559	0	0		0	0
6 他 会 計 補 助 金 等	331,298	180,529	0	114,981	35,788	0	0	0	0	0		0	0
経 常 収 益 b	9,784,983	409,787	33,131	7,293,636	428,581	810,283	△ 34	△ 92,007	0	29,035		0	872,571
b/a	31.6%	16.2%	1.7%	43.3%	17.6%	25.4%	0.0%	-4.6%	0.0%	4.4%		0.0%	
(差引)純経常行政コスト aーb	21,166,304	2,122,048	1,945,667	9,570,256	1,999,973	2,381,110	1,042,187	2,095,694	203,149	636,329	42,065	397	△ 872,571

連結純資産変動計算書

自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日

(単位:千円)

	(単位:十円)
	純資産合計
期首純資産残高	84,859,916
純経常行政コスト	△ 21,166,304
一般財源	
地方税	3,362,959
地方交付税	10,046,710
その他行政コスト充当財源	1,119,174
補助金等受入	4,122,097
臨時損益	
災害復旧事業費	△ 1,403
公共資産除売却損益	13,073
投資損失	0
収益事業純損失	0
損失補償等引当金繰入	0
出資の受入・新規設立	24,793
資産評価替えによる変動額	6,034,400
無償受贈資産受入	0
その他	122,209
期末純資産残高	88,537,624

連結資金収支計算書

自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日

(単位:千円)

						(.	単位:十一/
1	経	常	的	収	支	の	部
人件費							4,860,325
物件費							3,452,582
社会保	障給付						12,564,278
補助金	等						4,001,394
支払利	息						665,364
その他	支出						485,343
支		出	合		計		26,029,286
地方税							3,300,062
地方交	付税						10,046,710
国県補	助金等						7,487,666
使用料	•手数料						680,494
分担金・	負担金・	寄附金					5,737,585
保険料							1,797,777
事業収.	入						1,030,900
諸収入							234,415
地方債	発行額						1,298,600
長期借.	入金借力	額					0
短期借.	入金増加	口額					0
基金取	崩額						193,033
その他」	収入						239,739
収		入	合		計		32,046,981
経	常	的	収	支	額		6,017,695

2	公	共	資	産	整	備	収	支	の	部
公共	資産物	&備支出	1							5,375,991
公共	資産物	と備補 助	金等支息	出						257,259
地方	独立行]政法人	、公共資	産整備:	支出					0
一部	事務組	l合·広	域連合公	共資産	整備	支出				0
地方	三公社	t公共資	産整備:	支出						0
第三	セクタ	一等公:	共資産整	備支出						0
その	他支出	1								0
支		出		슴	ì		計			5,633,250
国県	補助金	等								1,422,075
地方	地方債発行額									2,228,596
長期	長期借入金借入額									0
基金	基金取崩額									0
その	他収入									69,073
収		入		슴	ì		計			3,719,744
公	共	資	産 整	備	収	支	額		Δ	1,913,506

3	投	資	•	財	形	Ę.	的	収	支	部
投資	及び出	資金								0
貸付	金									100,000
基金	積立額	į								368,416
定額	運用基	金への	の繰り	出支出						17,581
地方	- 債償還	額								3,467,049
長期	借入金	返済	額							0
短期	借入金	減少額	額							0
長期	未払金	支払	支出							0
収益	事業純	支出								0
その	他支出									649,805
支		Н	1		合			計		4,602,851
国県	補助金	等								0
貸付	金回収	額.								141,645
基金	取崩額	į								0
地方	债発行	額								55,033
長期借入金借入額								0		
公共資産等売却収入							14,013			
	事業純	収入								0
収益										0 230,031
収益	事業純				合			計		-

翌年度繰上充用金増減額	334,924
当年度資金増減額	276,984
期首資金残高	4,826,718
経費負担割合変更に伴う差額	0
期末資金残高	5,103,702

用語の解説

1 貸借対照表(バランスシート)

年度末(3月31日)における市の財産(住民サービスを提供するために所有している土地や建物などの資産)と、その財産をどのような財源(負債・純資産)で調達してきたのかを総括的に対照表示した財務書類です。資産合計額(左側)と負債・純資産合計額(右側)が一致し、左右がバランスしていることからバランスシートとも呼ばれています。

「資産」からは、これからの世代に残る財産状況、これまでに投資された資金の使途状況がわかります。

また、「負債」からはこれからの世代が負担しなければならない借入金状況など、「純資産」からは、これまでの世代が負担した資金状況などがわかります。

	借	方	貸	方
公表	共資産	999 億 6, 627 万円	地方債	251 億 7,871 万円
	有形固定資産	991 億 8, 560 万円	未払金	3 億 9, 365 万円
	売却可能資産	7億8,067万円	退職手当引当金	52 億 8,530 万円
投資	資等	38 億 9, 435 万円	賞与引当金	2億3,860万円
流動	動資産	40 億 9, 367 万円	負債合計	310 億 9, 626 万円
	財政調整基金	27 億 2, 406 万円		
	減債基金	3, 680 万円	純資産合計	768 億 5, 803 万円
	歳計現金	12 億 4, 053 万円		/00 1息 3, 003 万日
	未収金	9, 228 万円		
資源	奎合計	1,079億5,429万円	負債・純資産合計	1,079億5,429万円



市民1人あたりに換算すると…

人口 41, 487 人 (平成 23. 3. 31 現在)

借方	貸 方
資産合計	負債合計 749, 542 円
2, 602, 123 円	純資産合計 1, 852, 581 円

※資産の再評価について

公共資産は、「有形固定資産」と「売却可能資産」から構成されていますが、このうち「有 形固定資産」については、前年度と比較して51億6,404万円(5.5%)増加しています。

資産額の把握にあたっては、これまで普通建設事業費の累計額を基礎に算定し計上していましたが、当年度から公共資産のうち「土地」と「建物」の一部について再調達価格による評価を行い、数値の入れ替えを行ったことが主な要因です。

総務省の「新地方公会計制度実務研究会」では各モデルの財務書類作成要領を示していますが、田村市が採用している「総務省方式改訂モデル」では、「有形固定資産は原則として再調達価格をもって計上する。ただし、当面の間取得原価を基礎として算定した価格をもって計上することもできる。」としています。

これにより、地方財政状況調査(決算統計)における普通建設事業費の累計額を基礎とする方法により資産の算定を行ってきましたが、今回からその一部について再調達価格による評価結果を数値に反映し、より精度の高い財務書類の整備に取り組んできたところです。

今後の公共資産関連データの整備アプローチとして、構築物や物品などの棚卸により再調達価格による評価を順次行うこととしており、一層の精緻化を進めることとしています。

2 行政コスト計算書

1年間の行政サービス(資産形成を除く)を提供するために要した費用と、その対価として得られた収益(財源)を対比させた財務書類です。

経常的な行政サービスにかかる費用と受益者負担でどの程度費用が賄われたかがわかります。

	N. 4——1	.=. ! -
経	常行政コスト	171 億 2, 363 万円
	人にかかるコスト	37 億 2, 378 万円
	物にかかるコスト	61 億 9, 180 万円
	移転支出的なコスト	67 億 8, 178 万円
	その他のコスト	4億2,627万円
経常収益		5 億 1, 203 万円
純経常行政コスト		166 億 1, 160 万円



市民1人あたりに換算すると…

経常行政コスト(合計)	412, 747 円
人にかかるコスト	89, 758 円
物にかかるコスト	149, 247 円
移転支出的なコスト	163, 467 円
その他のコスト	10, 275 円

市民1人あたり経常収益 12,342円

から

市民1人あたり経常行政コスト(合計) 412,747円

を差し引くと…



※地方税や国・県からの交付金などで賄っています。

圧語の解説

3 純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部に計上されている数値が1年間でどのように変化したかを表している財務書類です。純資産の部には今までの世代が負担してきた金額が計上されていますので、1年間でその金額が増えたのか減ったのかがわかります。

期首純資産残高	691 億 4, 545 万円
純経常行政コスト	△ 166 億 1,160 万円
一般財源	144 億 9, 483 万円
補助金等受入	37 億 7, 711 万円
臨時損益	1, 393 万円
資産評価替えによる変動額	60 億 3,831 万円
期末純資産残高	768 億 5, 803 万円

4 資金収支計算書

市の歳入・歳出を性質の異なる3つの区分(活動)に分けて表示した財務書類です。 この3つの区分により、市がどのような活動に資金を必要とし、それをどのように賄ったのかがわかるとともに、歳計現金をどのような性質の活動で獲得し、また使用しているのかを読み取ることができます。

経常的収支額	58 億 1, 201 万円
公共資産整備収支額	△ 17億4,906万円
投資・財務的収支額	△ 37 億 3, 245 万円
当年度歳計現金増減額	3 億 3, 050 万円
期首歳計現金残高	9億1,003万円
期末歳計現金残高	12 億 4, 053 万円

■経常的収支:経常 ・ 公共資産整備収支 ・ 公共資産整備 ・ 日本の ・日本の ●期首純資産残高: ●期首純資産残高: ●期本純資産残高: 当年度末の純資産 の額。期主で表面が当該年度 のに、類が当該年度 のに、経常行政コスト ・・経常行政コスト ・・経常行政コスト ・・経常行政コスト ・・経常行政コスト ・・経常行政コスト の総額から受益者 の総額から受益者 の総額から受益者 のにより算定され

5 4表の相互関係

- ① 貸借対照表の純資産合計は、国・県からの補助金や市の財源で、すでに負担した部分を表し、この純資産の変動を表したものが純資産変動計算書です。
 - (貸借対照表の純資産合計と純資産変動計算書の期末純資産残高は一致します。)
- ② 行政コスト計算書は、純資産変動計算書中の純経常行政コストのくわしい内訳書です。
 - (行政コスト計算書の純経常行政コストと純資産変動計算書の純経常行政コストは 符号違いで一致します。)
- ③ 資金収支計算書は歳計現金の動きを表す計算書で、期末歳計現金残高は貸借対照表の歳計現金と一致します。すなわち、資金収支計算書は貸借対照表中の歳計現金にかかる増減明細書です。

連結財務書類4表

田村市では、普通会計で実施している事業のほかにも、公営企業会計では上下水道事業、特別会計では国民健康保険事業や介護保険事業など、市民と密接なかかわりをもつ事業を行っています。また、市が直接行う事業とは別に、消防やごみ・し尿処理業務などの一部事務組合等と連携協力して実施する行政サービスもあります。

このように、田村市の財政は普通会計のみで成り立っているのではないため、真の田村市全体の資産や負債等の財政状況を把握するためには、田村市と連携して行政サービスを提供している関係団体を、田村市と連結してひとつの行政サービスの実施主体とみなし、その資産及び負債、行政コスト、資金収支等の状況を総合的に明らかにする必要があります。このことから昨年度に引き続き、普通会計財務書類にとどまらず連結財務書類をも作成しました。

【連結対象の範囲】

	区 分	会計・法人名等	主たる行政目的
		一般会計	
普通会計		授産場事業特別会計	
		診療所事業特別会計	
田	公営企業会計 (法適用)	水道事業会計	環境衛生
		滝根町観光事業特別会計	産業振興
村	公営企業会計	農業集落排水事業特別会計	産業振興
	(法非適用)	宅地造成事業特別会計	生活インフラ・国土保全
		公共下水道事業特別会計	生活インフラ・国土保全
市		国民健康保険特別会計	福祉
	特別会計	介護保険特別会計	福祉
	1寸/01云山	後期高齢者医療特別会計	福祉
		田村地方介護認定審査会特別会計	福祉
		田村広域行政組合	環境衛生
	₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	郡山地方広域消防組合	消防
_ _	部事務組合 • 広域連合	小野町地方綜合病院企業団	環境衛生
		福島県市町村総合事務組合	消防
		福島県後期高齢者医療広域連合	福祉
		(財)田村市滝根観光振興公社	産業振興
		(株)田村市常葉振興公社	産業振興
第	3セクター	(株)ハム工房都路	産業振興
		(株)まちづくりふねひき	産業振興

※相殺消去について

連結財務書類は、連結の対象となる会計並びに一部事務組合・広域連合及び第3セクターを一つの行政サービス実施主体とみなして作成しています。そのため、連結の対象となる会計並びに一部事務組合・広域連合及び第3セクターの間で行われている資金の出資(受入)、貸付(借入)、返済(回収)、繰出(繰入)等の取引は、単にお金の置き場が変わったにすぎないため、これらの内部取引は相殺消去を行っています。

※その他

連結財務書類は、市と連携協力して公共サービスを実施している団体・法人等を連結して、一つの行政サービス実施主体とみなして作成したものであり、連結対象の団体・法人等の資産、債務、コスト、収益等が市に帰属するものではありません。

また、連結対象団体は9団体ありますが、そのうち郡山地方広域消防組合は、財務書類が作成されませんでしたので、本年度の連結財務書類の作成には含まれていません。